

注意事項

USB デバイスでのフェライトの取り付け

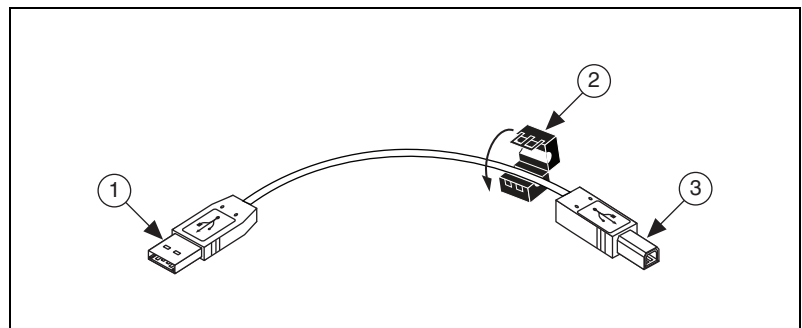
このガイドには、フェライトと呼ばれる簡易スナップ式ノイズサプレッションデバイスをインタフェースケーブルに取り付け、目的の電磁環境両立性 (EMC) レベルを実現する方法が記載されています。ナショナルインスツルメンツのハードウェアを国ごとに設定されているすべての EMC 標準に一致させるには、NI USB デバイスの外部 USB ケーブルに (出荷キット付きで) ノイズサプレッションフェライトデバイスを取り付ける必要があります。

ナショナルインスツルメンツのハードウェアがすでに取り付けられ、外部ケーブルが接続されていることが条件となります。外部ケーブルにフェライトを取り付けている間、ナショナルインスツルメンツのハードウェアの電源は OFF にしてください。



メモ

フェライトを取り付けるには、インタフェースケーブルがナショナルインスツルメンツの USB デバイスにできる限り近い位置で、インタフェースケーブルを覆うようにフェライトを閉じて取り付けます。フェライトをケーブルの別の位置に取り付けると、大幅に効率が悪くなります。



1 ホスト / ハブ / PC USB プラグ
2 フェライトデバイス

3 NI USB デバイスの USB プラグ

National Instruments, NI, ni.com, および LabVIEW は National Instruments Corporation (米国ナショナルインストルメンツ社) の商標です。National Instruments の商標の詳細については、ni.com/legal の「Terms of Use」セクションを参照してください。本文書中に記載されたその他の製品名および企業名は、それぞれの企業の商標または商号です。National Instruments の製品を保護する特許については、ソフトウェアに含まれている特許情報 (**ヘルプ→特許情報**)、CD に含まれている patents.txt ファイル、または ni.com/patents のうち、該当するリソースから参照してください。